

平成 27 年度（一社）日本家政学会中部支部第 3 回役員会議事録

日 時：平成 28 年 2 月 20 日（土） 16：20～18：00（院生・学生研究発表会終了後）

場 所：愛知学泉大学 岡崎キャンパス

出 席：東珠実、和泉秀彦、尾島恭子、阪中専二、長島万弓、長野宏子、西田淑男、乗本秀樹、
原田妙子、平林由果、福岡恩、丸山智美、宮坂靖子、（中森千佳子）

欠 席：大薮千穂、金田桜子、可部野和子、木澤光子、岸本満、佐藤真美、中澤弥子、中橋美幸、
夫馬佳代子、増田智恵、間瀬清美、室 雅子、

記 録：長島万弓

（敬称略 五十音順）

議 事：

I. 報告事項

冒頭、東支部長より本日の公開講演会、院生・学生研究発表会の無事終了が告げられ、運営にあたられた先生方への謝辞が述べられた

1. 新旧役員紹介（東支部長）

平成 28・29 年度の役員が紹介され、役員幹事を確認した。支部長（東珠実先生）、副支部長（平林由果先生）、会計幹事（和泉秀彦先生）、若手の会代表（福岡恩先生）は留任、新庶務幹事として宮坂靖子先生が、新企画幹事として室雅子先生が、新会計幹事として西田淑男先生が着任された。

また西田先生に会計幹事をしていただくに当たり、3 期幹事を続けることになるが大丈夫かどうか、確認した。

2. 理事会報告（東支部長）

「第 2 号議案 第 68 回大会について」の関連で、中森先生からご挨拶があった。

また、東支部長より資料 1 に基づき、大会活性化企画について、被服学関係部会合同夏季セミナーの今後の予定について、学会賞・奨励賞・功労賞の受賞者について、日本家政学会資格検討特別委員会（家族生活アドバイザーの資格関連）について等、報告が行われた。

3. 平成 27 年度中部支部大会（於 椋山女学園大学）について（東支部長）

資料 3 事業報告の 1、2 の確認を行った。

4. 平成 28 年度全国大会（於 金城学院大学）について（平林副支部長）

5 月 27 日～29 日に開催される平成 28 年度全国大会について、資料 2、追加資料を基に、準備状況が説明された。

- ・キャンパス図により、W2 棟がメイン会場となることが示された。
- ・W3 棟の食堂をポスター会場とする。2 日間掲示するため大きな会場が用意された。
- ・アニー・ランドルフ記念講堂での総会、公開講演会、N1 棟での懇親会、W2 棟でのランチオンセミナー、企業展示等、順調に準備が進んでいることが報告された。

役員へのお願いとして、会場係を担当してほしい旨が伝えられた。また飲料、お菓子の提供について紹介のお願いがされた。

5. 平成 27 年度事業報告（現状報告）について（東支部長）

資料 3 に基づき、平成 27 年度事業報告（現状報告）がなされた。なお、本日の公開講演会、院生・学生研究発表会への参加者数を確認したが、不明なところもあり、あとから確認することになった。

6. 平成 27 年度会計報告（現状報告）について（和泉会計監事）

資料 4 に基づき、平成 27 年度収支予算・決算書が提示され、現状について報告があった。今後 3 月 31 日付で締め、会計と支部長が確認して本部に提出すること、監事である長野先生と岸本先生に監査をお願いすることが確認された。

7. 平成 27 年度若手の会活動報告（現状報告）について（福岡若手の会代表）

資料 5 に基づき、平成 27 年度若手の会活動報告がなされた。勉強会が 12 月 26 日(土)に実施されたこと、また今回メーリングリストを使って広報したところ、新しい参加者があったので今後も広く参加者を募りたいことが報告された。第 2 回の勉強会については 3 月 19 日の実施を考えていたが、予算執行の時期的問題もあり開催は難しく、中止することになった。

8. 平成 28・29 年度役員と理事選挙について（東支部長）

資料 6 に基づき、支部役員、次期本部理事候補者、次期本部代議員が確認された。

東支部長は、理事候補者と副会長の候補になっていることから、以下のように対応することが確認された。

もし東支部長が副会長に選ばれた場合は、理事候補者と支部長を選出する必要がある。その場合、平林先生を理事候補者に、岸本先生を支部長にする。さらに岸本先生が支部長になると監事 1 名を選出する必要がある。

※その後、東支部長は副会長に選出されなかったため、上記対応は不要となった。

9. その他

特になし

II. 協議事項

1. 平成 27 年度若手の会主催公開講演会について（東支部長）

内容を確認して、助成申請書を東先生が作成されること、それを福岡先生と確認して本部に提出することが承認された。

2. 平成 27 年度家政学関連院生・学生研究発表会について（東支部長）

本日の参加者人数を確認して、事業報告として本部に報告することについて承認された。

※その後、参加者数は、家政学会員 18 名、非会員 14 名、総計 32 名（ただし、講演者 2 名：学会員 1 名、非学会員 1 名を含む）であることが確認された。

3. 平成 27 年度第 2 期活動助成金について（東支部長）

資料 7 に基づき、平成 27 年度第 2 期活動助成金については、上記協議事項 1 のとおり、若手の会主催公開講演会の内容に基づいて申請を行うことが確認された。

4. 平成 28 年度事業計画について（東支部長、和泉委員）

資料 8 に基づき、平成 28 年度事業計画について説明があり、承認された。なお、中部支部大会については、開催校役員である和泉先生より補足説明があり、安藤文子先生を大会委員長、岸本満先生を実行委員長として 10 月 29 日(土)に開催を予定していることが報告された。例年より開催時期が遅いため、第 1 期活動助成には申請できず、第 2 期に若手の会主催の一般公開講演会とは別件として申請することになった。（1 年に 2 件申請できることを確認）。

5. 平成 28 年度予算案について（和泉会計幹事）

資料 9 に基づき、平成 28 年度予算案について説明があった。予算の見直しとして、全般的に今年度の実績に合わせて変更することが承認された。（例えばホームページ管理費予算は 25,000 円としていたが、今年度の実績から 40,000 円にする。）今後、会計幹事と東支部長が最終的な調整・確認をして本部に提出することになった。

6. 平成 28 年度若手の会の活動について

福岡先生より、勉強会を前期 1 回、後期 1 回の計 2 回開催することが提案され、承認された。今年度同様広報を活発にして新規参加者を増加させたい。

7. その他

今後の支部大会と院生・学生研究発表会の開催地（開催校）についての計画を立てることになり、以下のように決定した。

会員数の多い大学は単独で開催する

- ・・・ 椋山女学園大学、名古屋女子大学、金城学院大学、名古屋学芸大学、愛知学泉大学、名古屋文理大学、

会員数の少ない大学は合同で開催する

- ・・・ 三重県、岐阜県、北陸・長野、愛知その他

	支部大会	院生・学生
H27 年度	椋山女学園大学（済）	愛知学泉大学（済）
H28 年度	名古屋学芸大学	椋山女学園大学
H29 年度	北陸・長野地区	名古屋学芸大学
H30 年度	名古屋文理大学	愛知その他（東海）
H31 年度	三重県	名古屋文理大学
H32 年度	岐阜県	三重県
H33 年度	名古屋女子大学	岐阜県
H34 年度	愛知その他	名古屋女子大学
H35 年度	椋山女学園大学	愛知その他
H36 年度	愛知学泉大学	椋山女学園大学
H37 年度	金城学院大学	愛知学泉大学
H38 年度		金城学院大学

以上